

第35回田原市男女共同参画推進懇話会

日時：平成31年1月8日（火）

午後1時から

場所：田原市役所 政策会議室（南庁舎4階）

1 あいさつ

○会長あいさつ

2 報告事項

（1）各委員の取組状況・意見 【資料1】

（2）第11回男女共同参画フェスティバル開催報告
【資料2-1】【資料2-2】【資料2-3】

（3）たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」 【資料3】

3 議 題

（1）第12回男女共同参画フェスティバルについて 【資料4】

（2）平成31年度男女共同参画推進施策について 【資料5】

4 その他

○今後の予定

次回第36回懇話会：平成31年3月中旬（予定）

配布資料

【名簿・配席表】 ※当日配付

【資料1】各委員の取組状況・意見 ※当日配付

【資料2-1】平成30年度男女共同参画フェスティバル開催報告

【資料2-2】第11回男女共同参画フェスティバル来場者アンケート結果

【資料2-3】第11回男女共同参画フェスティバル出展者アンケート結果

【資料3】たはら男女共同参画ニュース「Walk Together」

【資料4】第12回男女共同参画フェスティバルについて（案）

【資料5】男女共同参画推進プランIIに基づく平成31年度実施予定事業

第6期田原市男女共同参画推進懇話会委員名簿

任期：平成29年6月1日～平成31年3月31日

【委員】

番号	役職等	氏名	所属団体・役職	備考
1	委員	木戸 寛	一般社団法人田原青年会議所 委員	欠
2	委員	太田 としゑ	あかばねひらがなの会	出
3	委員	福田 佳子	田原市地域コミュニティ連合会 理事（清田コミュニティ協議会長）	出
4	委員	中神 信明	J A 愛知厚生連あつみの郷 介護事業室長	欠
5	委員	岩瀬 貴仁	社会福祉法人田原市社会福祉協議会 主任	出
6	委員	森下 静子	女性会議ウィットW I T 代表	出
7	委員	千賀 幸二	渥美漁業協同組合 代表理事組合長	出
8	委員	鈴木 昌俊	田原市認定農業者連絡会 企画委員	出
9	委員	川合 利法	愛知みなみ農業協同組合 人事課長	出
10	委員	上村 ひさ	渥美商工会女性部 部長	欠
11	委員	北野谷充香子	田原市商工会女性部 監事	出
12	委員	河合 郁朋	渥美半島観光ビューロー 事務局長代理	欠
13	委員	小川 貴夫	田原市議会 議員	出
14	委員	中神 則子	田原市更生保護女性会 会計	出
15	委員	千賀 美幸	田原市農業委員会 委員	出
16	委員	天野 千栄子	田原市教育委員会 委員	出
17	委員	本田 則子	行政相談委員	出
18	委員	石川 恵史	田原市企画部長	出
19	委員	清水 直美	公募者 ヒッポファミリークラブ	出
20	委員	永田 みよ江	公募者 女性会議ウィットW I T	出

【オブザーバー】

氏名	所属団体・役職	備考
武田 圭太	愛知大学文学部教授	出

【事務局】

氏名	所属・役職	備考
大羽 浩和	企画部企画課長	
河口 圭子	企画部企画課 課長補佐兼係長	
内田 智希	企画部企画課 主事補	

第35回田原市男女共同参画推進懇話会 配席表

(敬称略)

愛知大学文学部教授
オブザーバー 武田圭太

女性会議ウィットWIT
委員 森下静子

あかばねひらがなの会
委員 太田としゑ

田原市地域コミュニティ連合会
委員 福田佳子

田原市社会福祉協議会
委員 岩瀬 貴仁

渥美漁業協同組合
委員 千賀幸二

田原市認定農業者連絡会
委員 鈴木昌俊

愛知みなみ農業協同組合
委員 川合 利法

田原市商工会女性部
委員 北野谷充香子

田原市議会
委員 小川貴夫

田原市更生保護女性会
委員 中神則子

田原市農業委員会
委員 千賀美幸

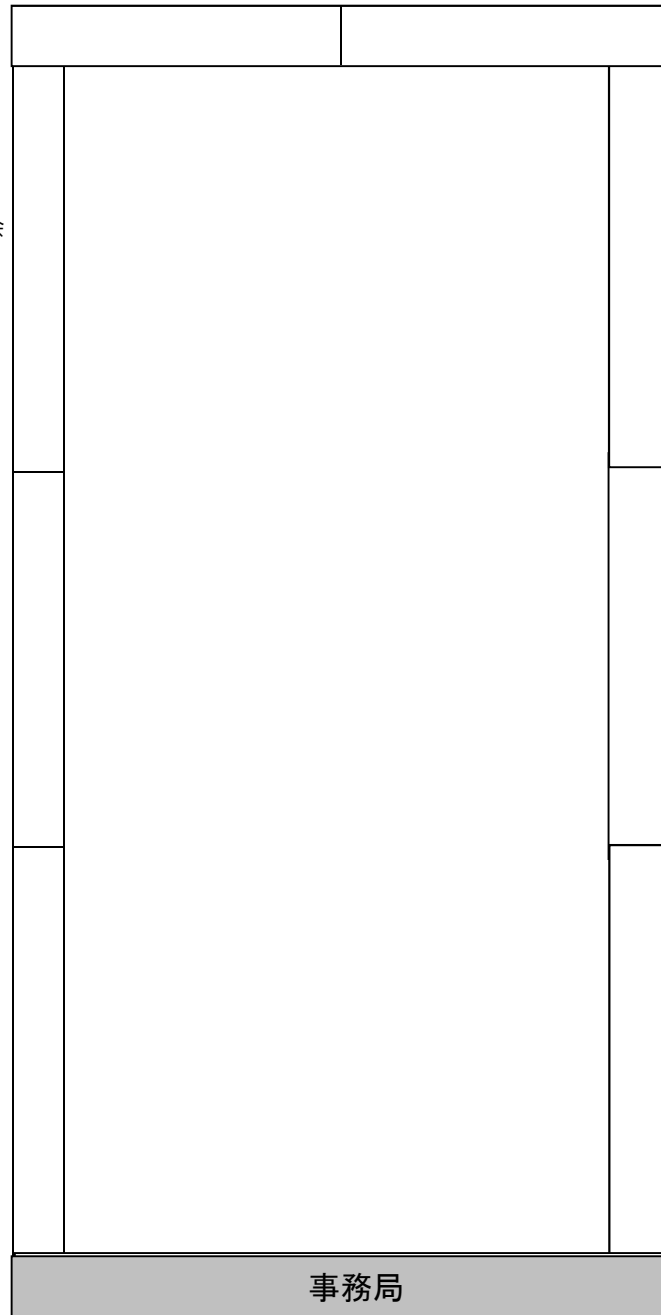
田原市教育委員会
委員 天野千栄子

行政相談委員
委員 本田則子

田原市企画部
委員 石川恵史

公募委員
委員 清水直美

公募委員
委員 永田みよ江



事務局

大羽企画課長

河口係長

内田主事補

入り口

各委員の取組状況・意見

1	商工会女性部 北野谷充香子 委員
<p>演劇。それ自体は成功だったと思います。 しかし、脚本は、もっと考案が必要であったと思います。 男女共同参画という点では、相反するものだったのではないかと思います。 市民が表現するということで、より観た人に自然な形でジェンダーバイアスが浸透してしまっただけではと思われま</p> <p>豊橋市で参加している団体メンバーで、田原市の「マンガ」を手に入れた方がいて、「とてもわかりやすくて良い」と言っていました。配布したかったですね。</p>	
2	あかばねひらがなの会 太田としゑ 委員
<p>私たちは、34回の田原市男女共同参画推進懇話会を開催してきましたが、平成の次の世代にどのようにつなげていったらよいのでしょうか。</p>	
3	田原市更生保護女性会 中神則子 委員
<p>地域の防災グループに入りましたが、行政組織の中での女性防災リーダーさんの人数や役割が少なすぎると感じました。実際には、災害時に女性が果たす役割が大きいのに意見を言える場もない状態です。少しずつ意識を変えていきたいと思</p>	

教育現場における男女混合名簿について

東三にじの会 会員 58 名（愛知県男女共同参画セミナー修了生で構成）では今年度の活動として、自治体調査を行っています。

会員がいる自治体は豊橋市 豊川市 蒲郡市 新城市 田原市 東栄町の 4 市 1 町です。

調査項目は、主に男女共同参画の視点を中心とした審議会、児童民生委員 議員の男女比率などと共に、未来を担う子どもたちが男女平等を感じ取る環境の現状を知りたいと考え、男女混合名簿の実施状況を調査として加えました。

その結果、豊橋市は義務教育の小中学校で全て混合名簿を実施 又、田原を除くすべての市と町で実施されています。

田原市は残念ながら実施率はゼロです。※

私は昨年まで地元の小学校のスクールサポータをしていた事から、卒業式の案内があり出席していました。卒業式で最初に入場してくるのは男子、卒業証書授与も男子からです。

男女共同参画基本法の施行が 19 年前の平成 11 年（1999 年）来年で 20 年になります。しかし法律や条例を意義あるものするか否かは、私たち次第です。機械を置きっぱなしにすれば錆びていくように、どんな良い法律も理解努力と暮らしに生かす努力をせねば、錆びついてしまいます。

その様な事から、私は、田原市の義務教育における男女混合名簿の実施を懇話会として関係部署に申し入れてはと考えます。

※実態は 2 校実施

8 月の男女共同参画フェスのテーマでもある「ジェンダーバイアス」の問題を、ウィットは設立以来 15 年間対象のひとつとしています。11 月 11 日の「田原福祉のつどい」、1 月 20 日の「あつみ NPO 集い」でもジェンダーバイアスに「気づき」を持っていかれるパネル展示、ブースでのワークを行います。

1 月 20 日はステージでの発表として「ジェンダーチェックワークショップ」を行います。「無意識の差別・偏見」にまず気づくためのきっかけ作りを行っていきます。1 月 20 日には皆さん是非いらして下さい。

平成30年度男女共同参画フェスティバル

日 時	平成30年8月26日（日）10:00～15:30
場 所	田原文化会館
テ ー マ	「ジェンダーバイアスを超えて」～舞台上に立ち、自分らしく輝く波を呼べ～
開催内容	○市民活動団体等によるワークショップ、パネル展示及びバザー ○田原市民劇団「だもん de」による男女共同参画をテーマとした演劇公演「波のプリズム～華と雪～」 ○田原市出身のソプラノ歌手山内房子さんによるミニコンサート「花*花*花～歌の花束～」
参加団体	市内外で活動する市民活動団体19団体
来場者数	約600人

■状況写真



▲オープニング（参加団体紹介）



▲懇話会ブース



▲ホワイエ出展団体の様子

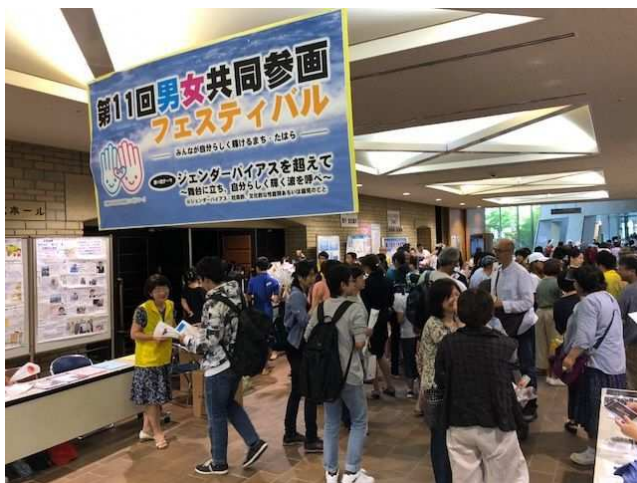




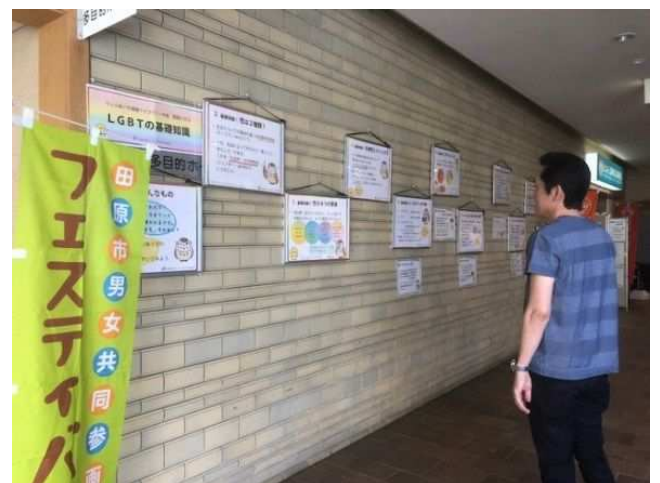
▲101 会議室出展団体の様子



▲田原市民劇団だもん de 演劇公演の様子



▲ホワイエの様子



▲男女共同参画啓発パネル

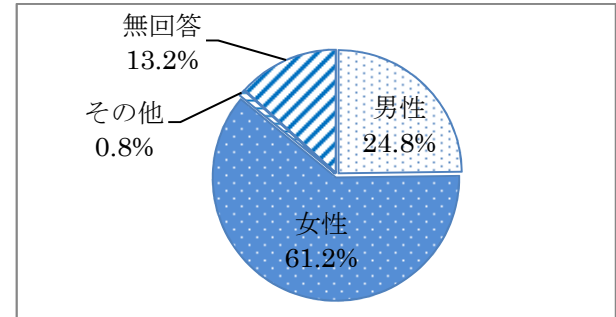
平成30年度男女共同参画フェスティバル 来場者アンケート結果

■ イベント概要

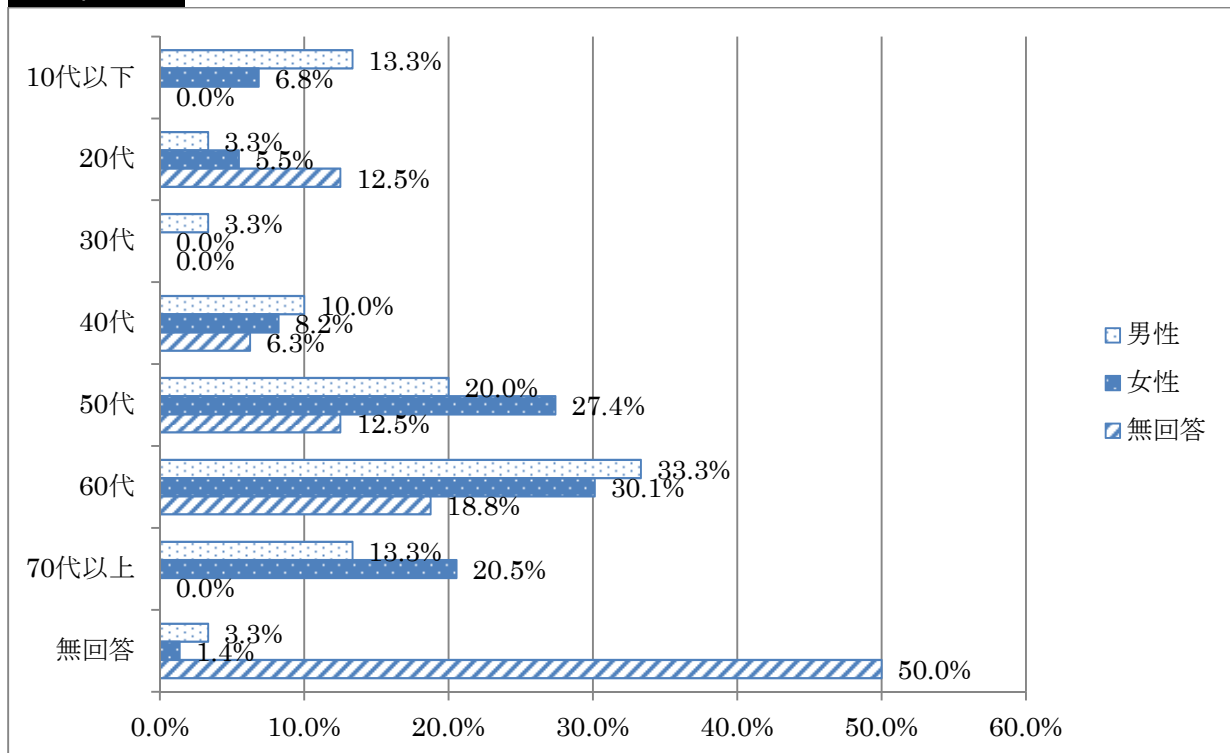
日時・場所	平成30年8月26日（日）10:00～15:30@田原文化会館
アンケート回収数	121枚
全体来場者延べ人数	約600名（昨年度550名）
演劇入場者数	340名（第1回160名、第2回170名）（昨年度：映画206名）

1 性別

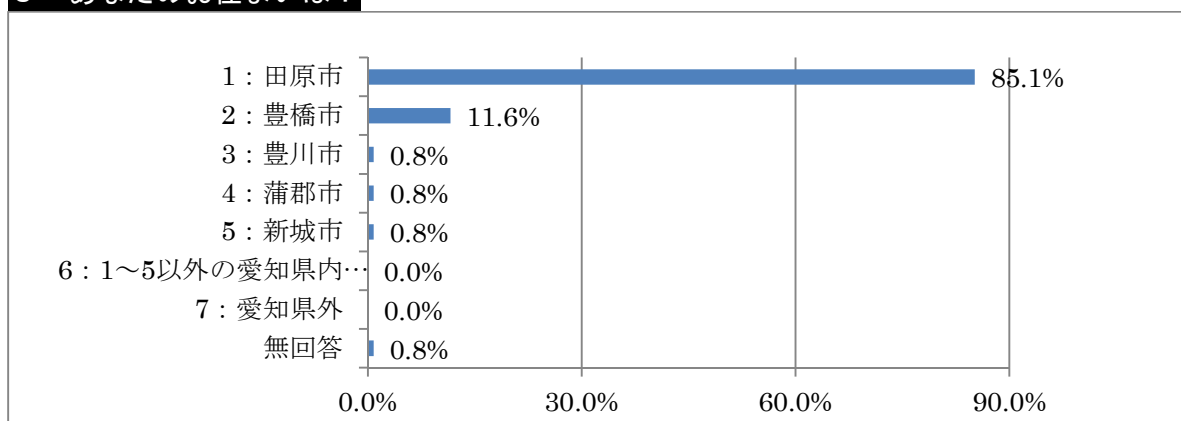
	今年度	前年度
男性	30名 (24.8%)	26名 (12.8%)
女性	74名 (61.2%)	89名 (43.8%)
その他	1名 (0.8%)	0名 (0.0%)
無回答	16名 (13.2%)	88名 (43.3%)
合計	121名	203名



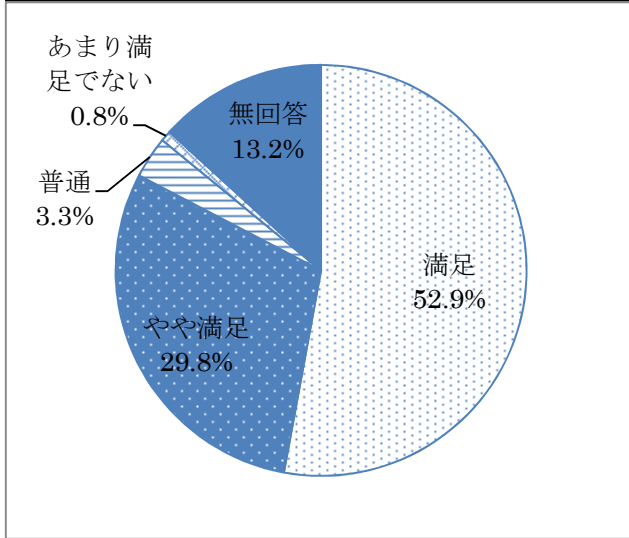
2 年代



3 あなたのお住まいは？



4 「田原市民劇団 だもん de」の演劇公演はいかがでしたか？



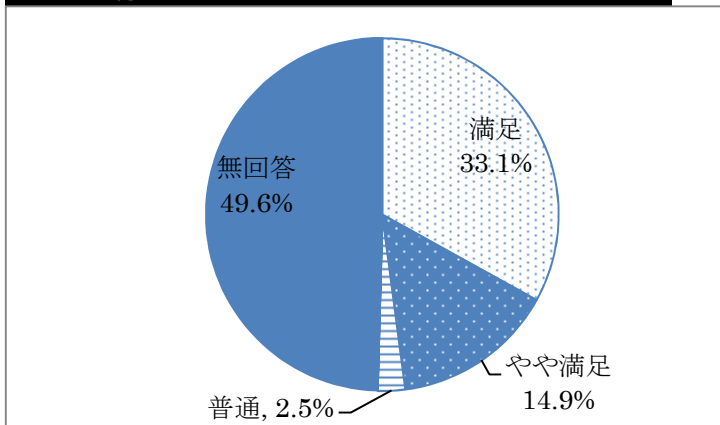
【前年度】

- ・「満足」「やや満足」の合計割合 61.5%
- ・「あまり満足でない」の割合 24.6%

○理由

- ・子供から年配まで地元ネタで面白かった
- ・感性を磨くことが出来た
- ・素晴らしい演技だった
- ・感動した
- ・生き生きと演じられ、テーマ自分らしく感じられた
- ・ほかの人をうらやましがっても、自分が幸福だとわかった
- ・出演者の皆さんの一生懸命さに感動した
- ・テーマが良かった
- ・少しギャグが入るともっといいと思う
- ・市民参加の公演が実現できたことに感動
- ・とても上手だった
- ・面白かった
- ・練習時間が短い中大変上手だった
- ・内容が良かった
- ・ストーリーの内容が余りはっきりしていない
- ・クオリティが予想以上に高かった
- ・高校時代の雪の歌声がすばらしかった
- ・子ども演技がすばらしい
- ・笑いどころがわからない
- ・映像に工夫があった。
- ・ヘタ、セリフが聞き取れない

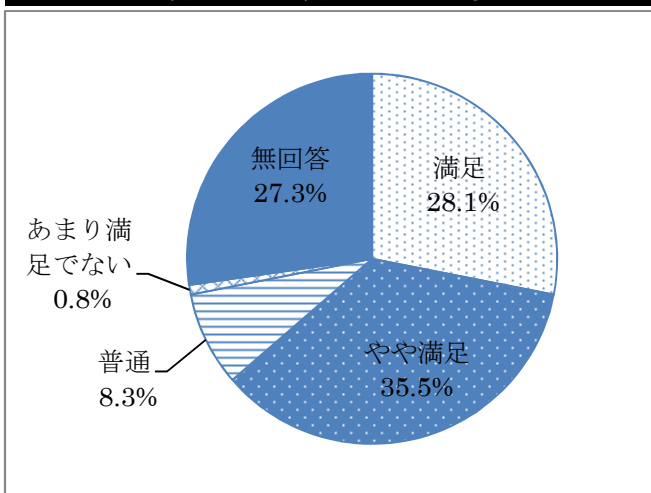
5 山内房子さんのミニコンサートはいかがでしたか？



○理由

- ・きれいな歌声だった
- ・初めてだったので印象が良かった
- ・美しい歌声だった
- ・知っている曲が少ない
- ・トークも音楽も素敵
- ・興味がないため

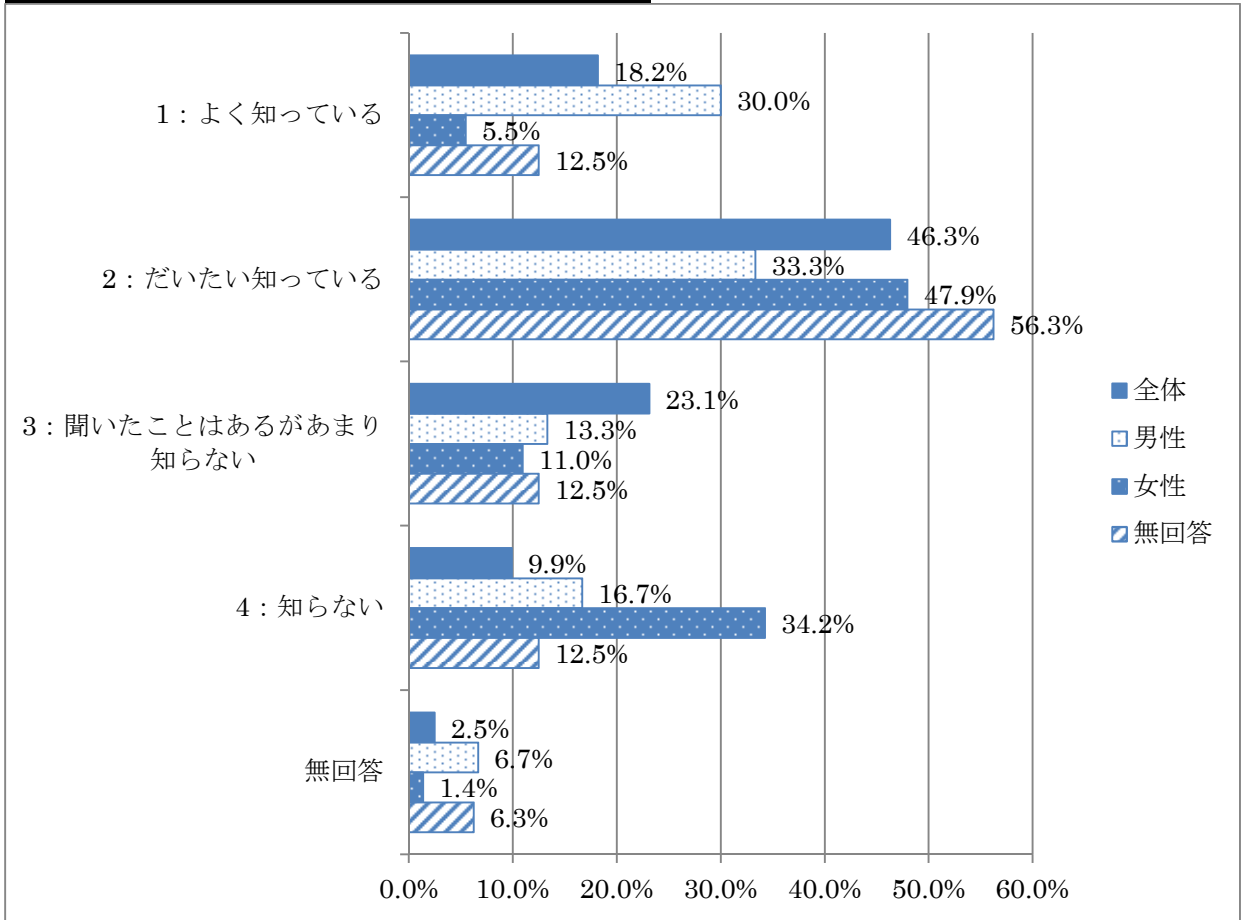
6 ブース出展（パネル展示やバザー等）はいかがでしたか？



○理由

- ・いろいろ考えられていて良かった
- ・赤十字奉仕団のリラクゼーションがよい
- ・わかりやすく展示されており理解しやすかった
- ・積極的に誘ってほしかった
- ・暑かった
- ・テーマが良かった
- ・奥や2階のブースがわかりづらかった
- ・出展数が少なく、スペースも狭い
- ・どこに何のブースがあるかわからない

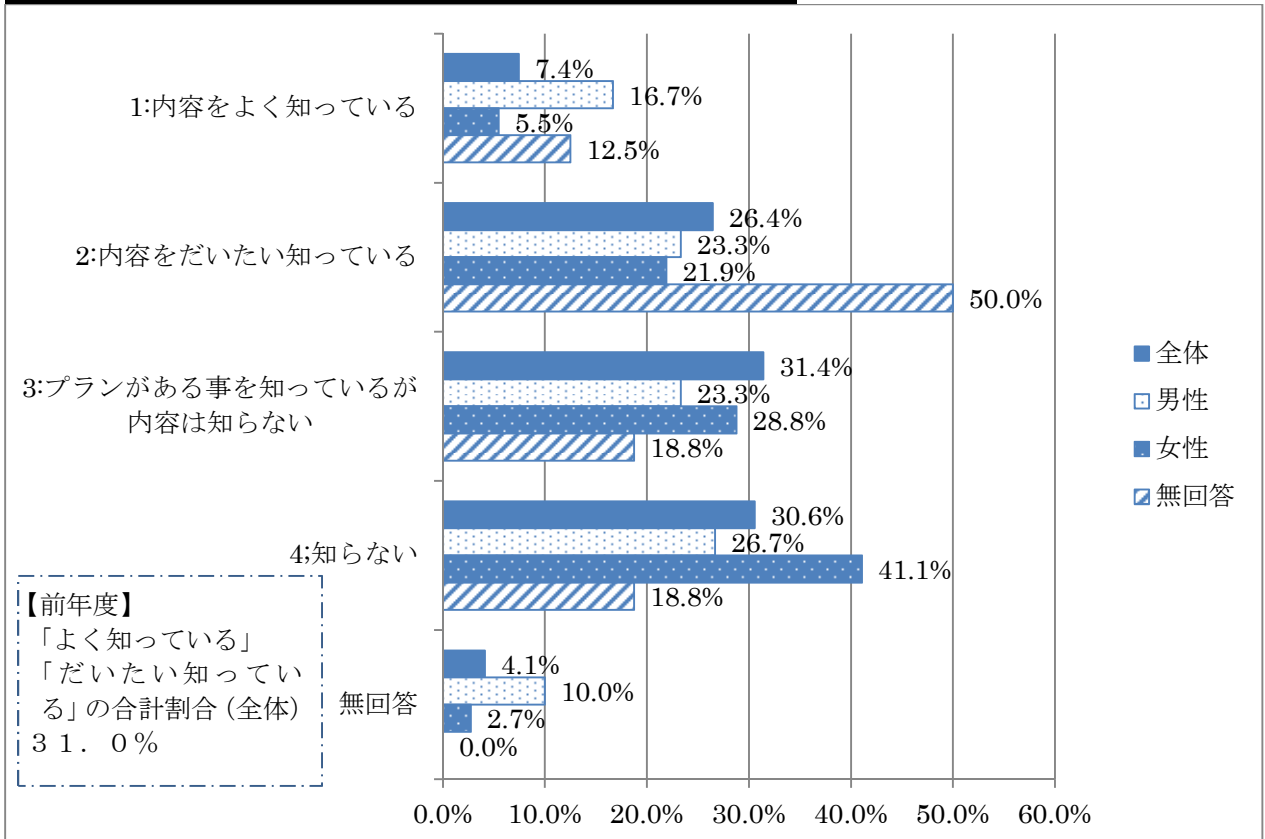
7 「男女共同参画」とは何か知っていますか？



【前年度】

「よく知っている」「だいたい知っている」の合計割合（全体） 53.2%

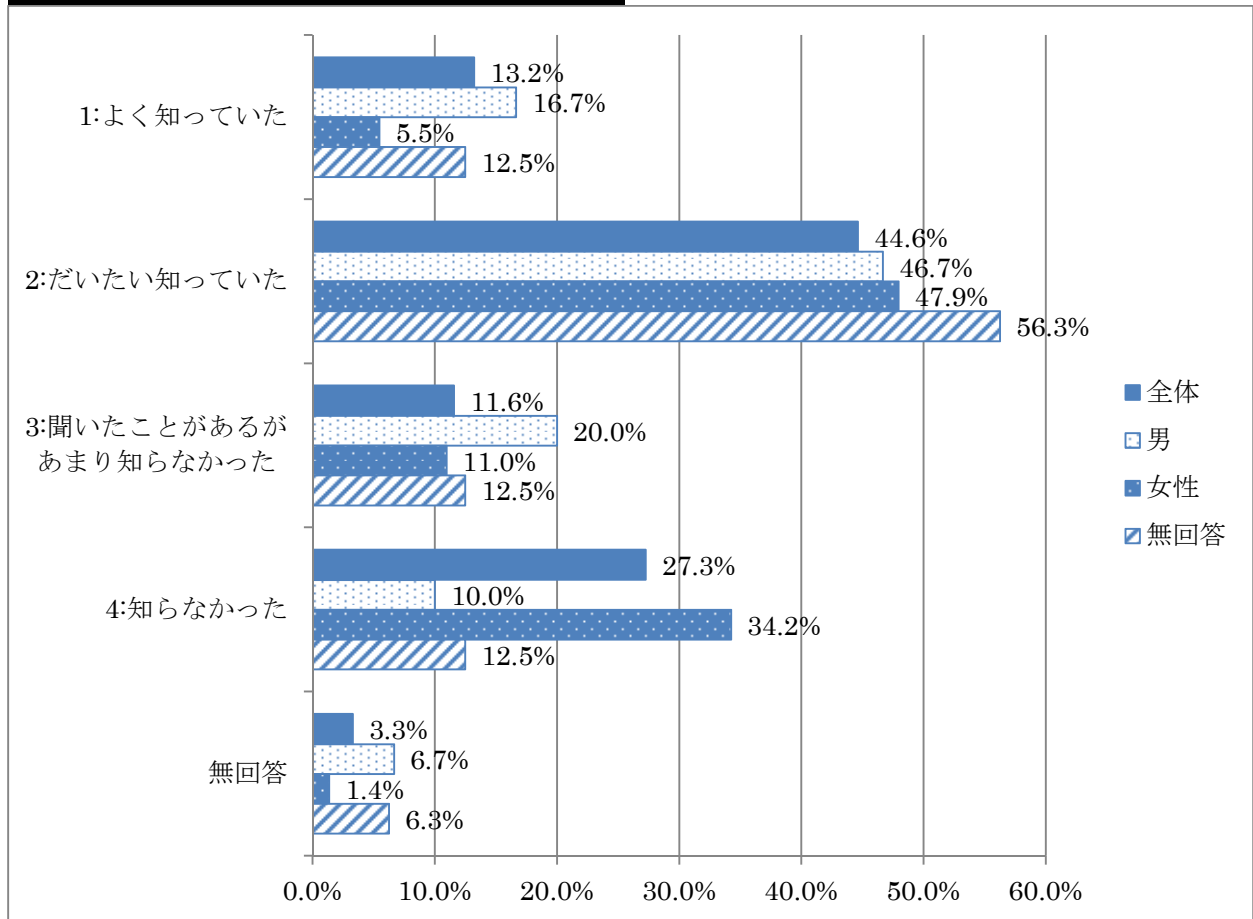
8 「田原市男女共同参画推進プラン」を知っていますか？



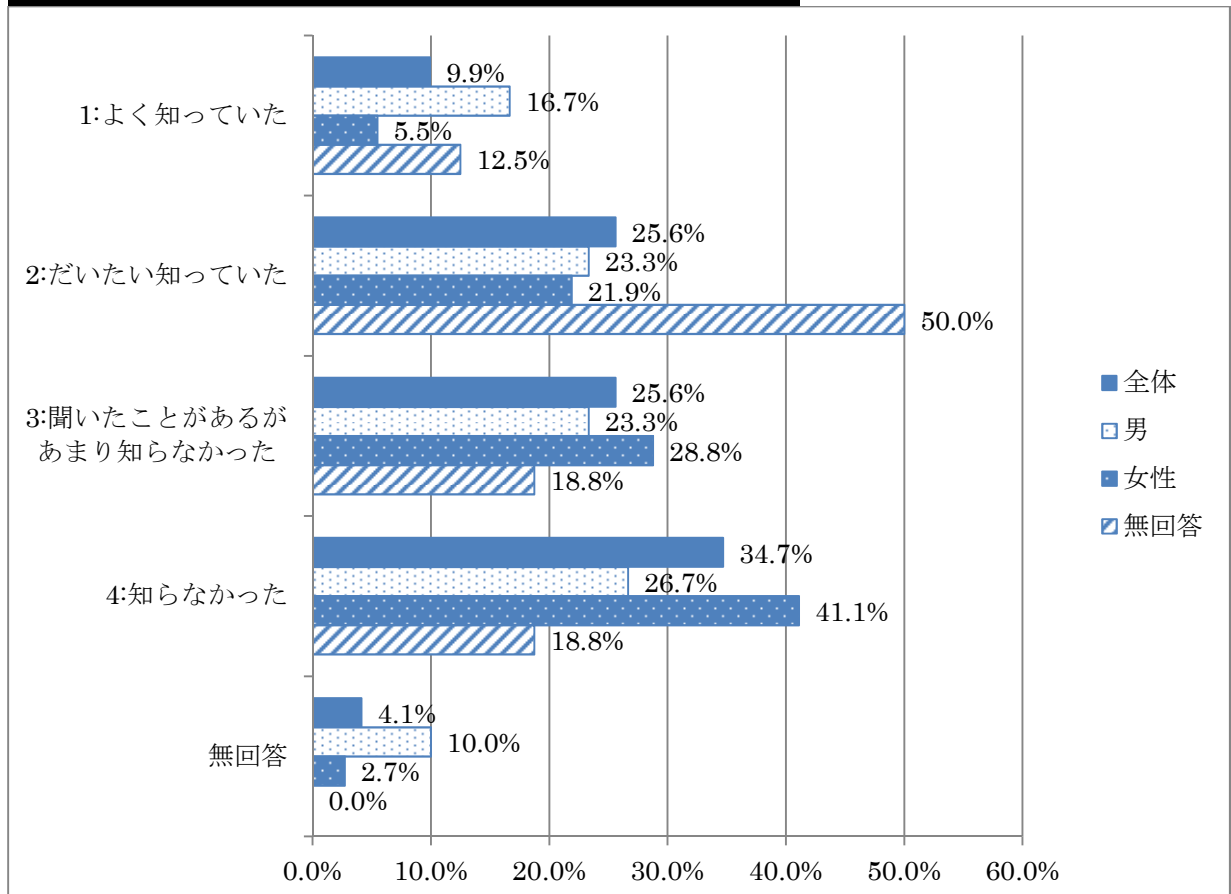
【前年度】

「よく知っている」「だいたい知っている」の合計割合（全体） 31.0%

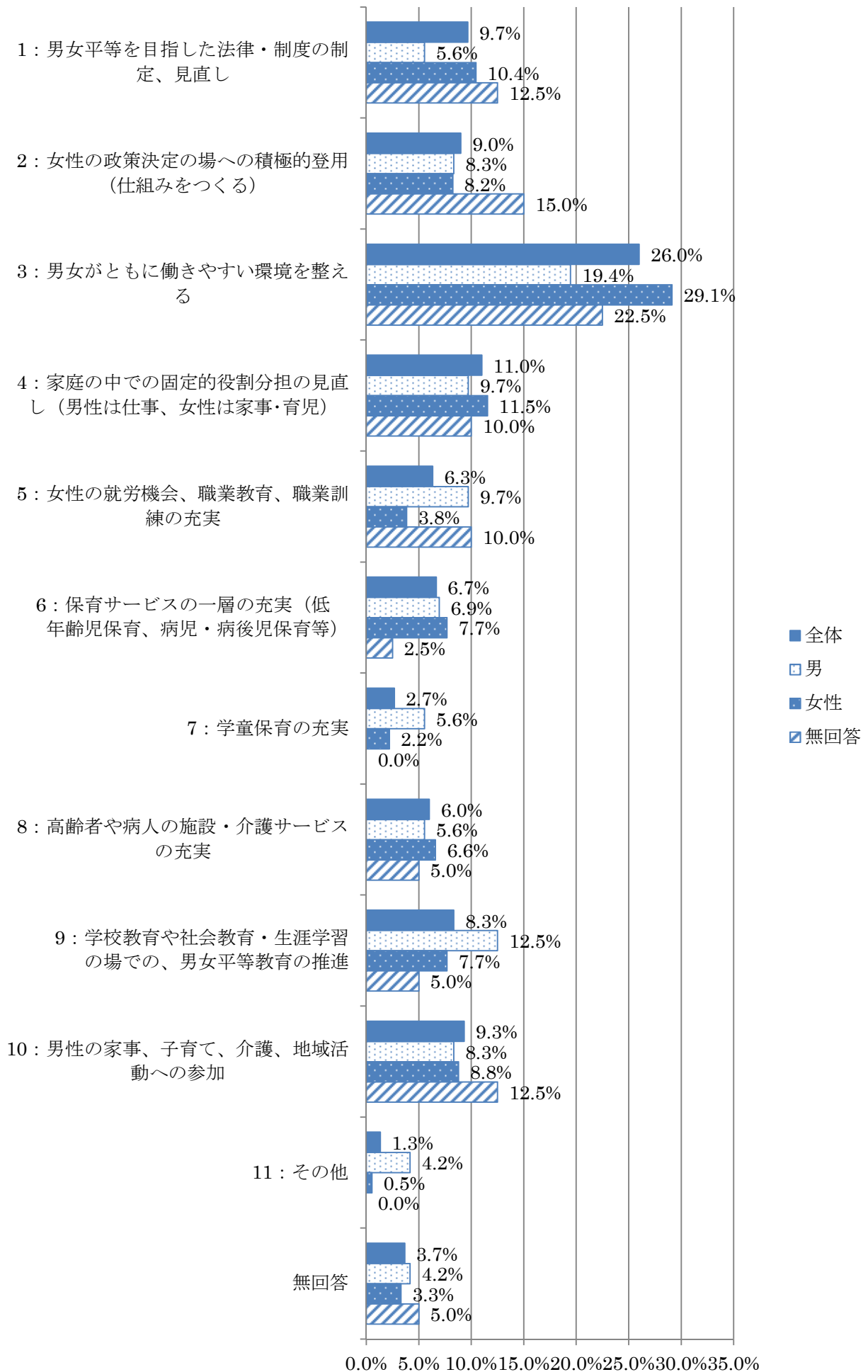
9 「LGBT」とは何かを知っていますか？



10 「ジェンダーバイアス」とは何かを知っていますか？



1 1 男女共同参画社会の推進のため、重要だと思うものはどれですか？（○印3つまで）



11 そのほか、今後フェスティバルに期待することや男女共同参画について、ご意見やご感想があればご記入ください。

フェスティバル全体について

(年代性別)

- この企画については一般受けするような内容ではないため来場者を集めることは難しいように感じました。(40代男性)
- 大変良かったと感じました。(50代男性)
- いろんな活動をしてくれた。(30代男性)
- 親戚・知り合いで楽しんでいる感じだった。(20代男性)

演劇上映について

(年代性別)

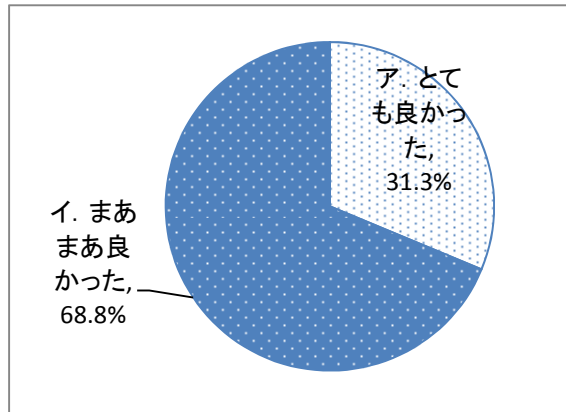
- 劇の皆さんはとても演技が上手でした。所々田原ならではのことが入ってきて面白かった。
(20代女性)
- 劇はとても良かった。(50代男性)
- 大切な人生があり、子供のころから自己肯定感を持つことが大事だと思います。自分のことを大事にできれば、他人のことも思いやり、自信が持て、いい人生が遅れると思います。(60代女性)

平成30年度男女共同参画フェスティバル 出展者アンケート結果

■ イベント概要

日時・場所	平成30年8月26日(日) 10:00～15:30@田原文化会館
アンケート回収数	16(回収率:84.2%)
参加団体数(人数)	19団体(119名)

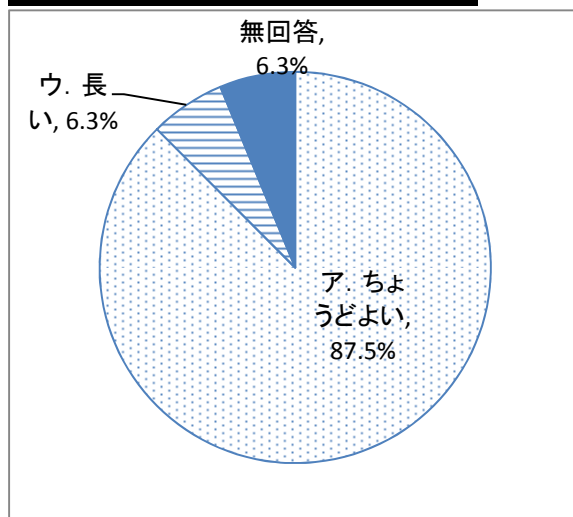
1 参加してみても良かったか。



意見

- 田原市民劇団の演劇公演でできたことがよかった。
- 劇団だもんでのステージを続けて欲しい。
- 山内房子さんの素晴らしいコンサートが一番印象に残りました。市民劇団の劇もよかった。
- 多目的ホールが工事中で使えないせいで、しかたなかったですが、10回よりしみんのひろばの方が優勢でしたね。活動紹介の場が男女共同参画だけにあったのがおかしい。なくてもよかった。
- 男女共同参画の意図が余り全面に打ち出されてなかった。
- 今回は観劇を第1優先にしたので、ブースは展示のみとした。

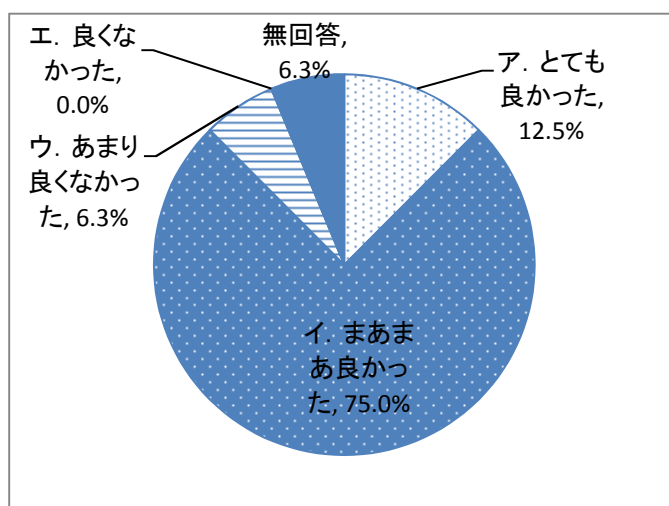
2 開催時間はいかがでしたか。



意見

- 3時には来場者があまりなく片付けに入る団体も多かった。3時終了でもよかったと思う。

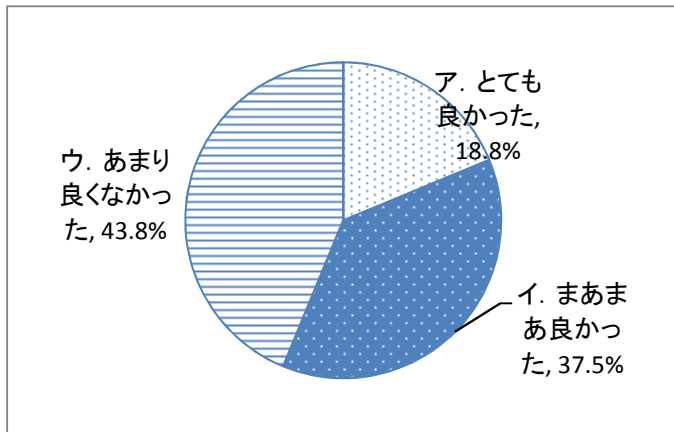
3 開催会場について



意見

- 他の場所、赤羽根・渥美地区でやることを検討することも価値がある。
- 5年に一度くらい渥美ホールで開催してもらいたい。
- しみんのひろばと同日同場所開催
- 今回多目的ホールが耐震工事のため使用できず通路での展示が多く狭く感じた。会場を考えた方が良かった。
- コンサートホールの冷房が効きすぎていた。(座席によると思うが)

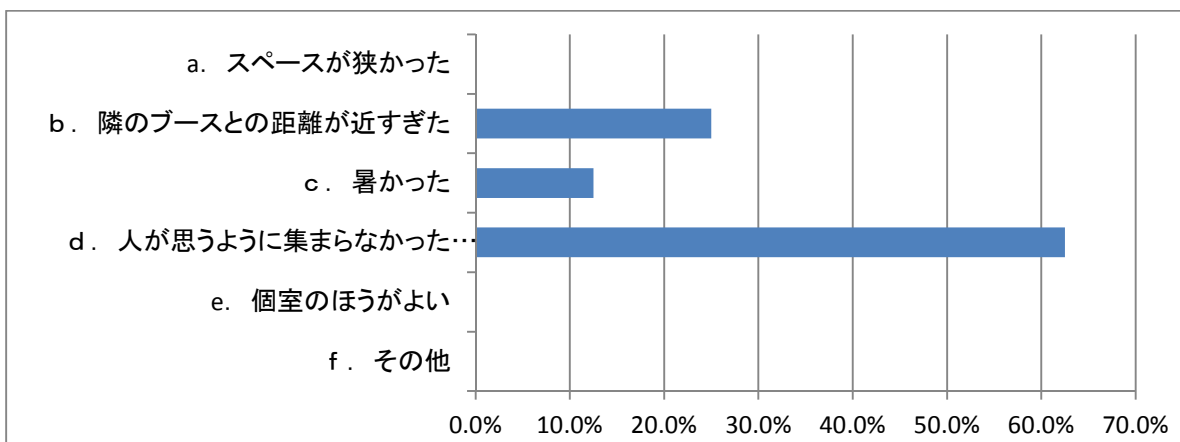
4 出展場所についてお伺いします。



意見

- 人通り道でゴタゴタして人目につきにくかった。
- 多目的ホール改修中で仕方ないが奥まった場所だった。
- パネルが組み立てやすいものがあれば替えて欲しい。
- 収納の色別にする必要がありますか？

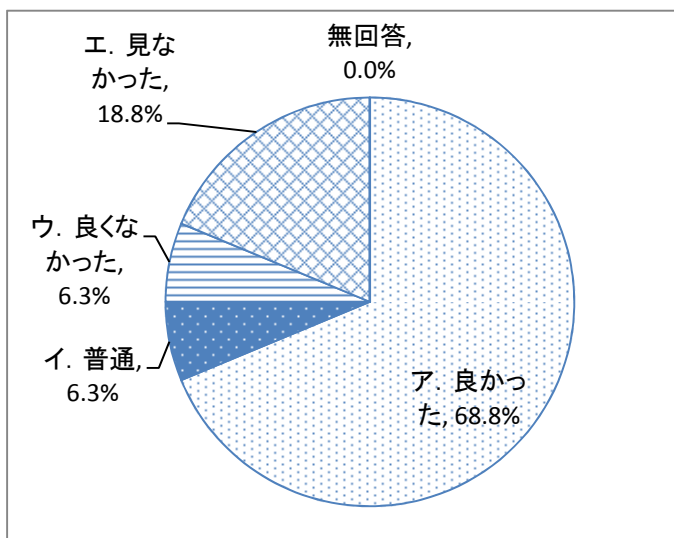
4-1 ウ. あまりよくなかった、エ. 良くなかったと回答した方に理由をお伺いします。



5 展示に使用した資材（パネル・机等）のほかに、「こんなものがあればよかった」と思うものがあれば教えてください。

○画鋸

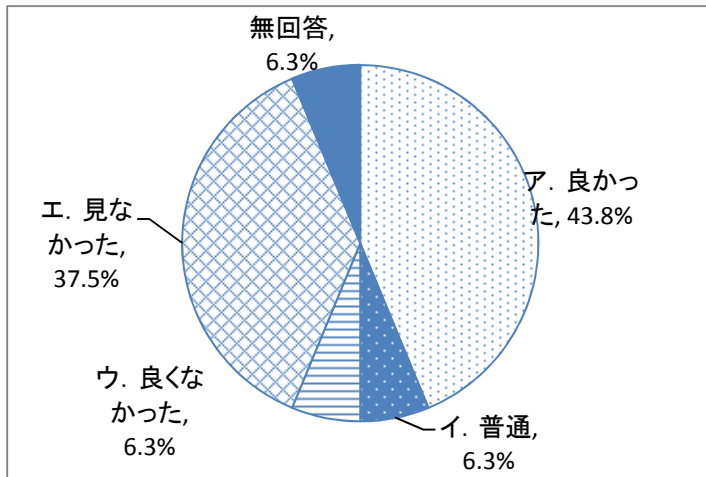
6 演劇公演はいかがでしたか。



意見

- つまらない

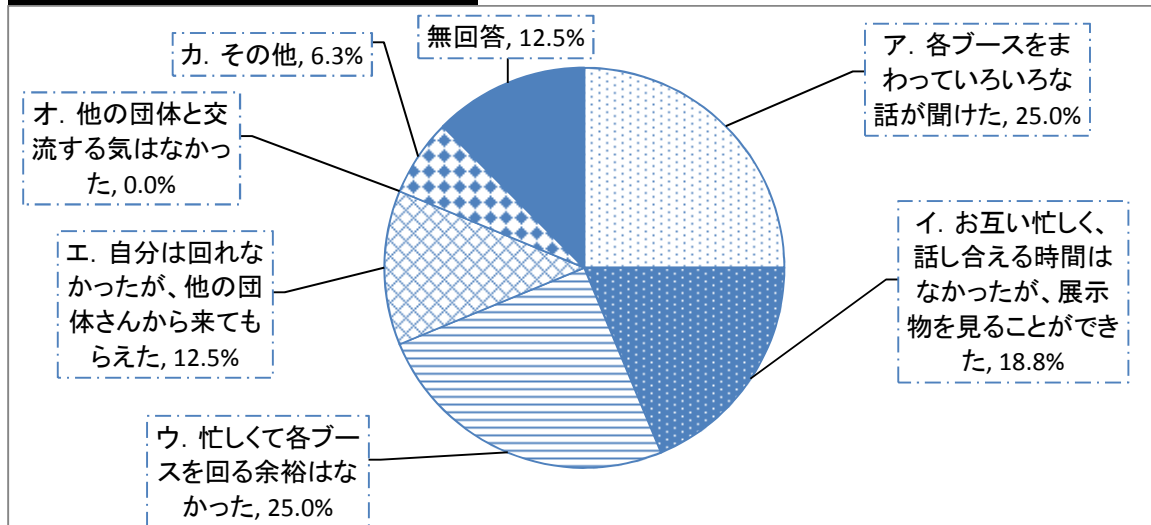
7 山内房子さんのミニコンサートはいかがでしたか。



意見

○庶民としてはなじみのある曲が多いほうが良い

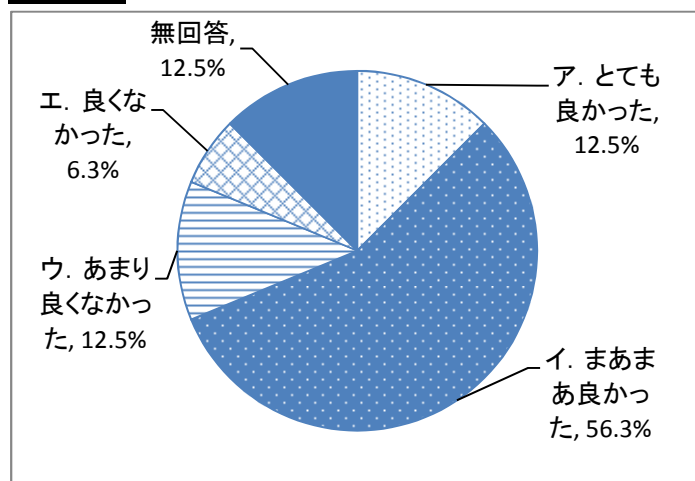
8 他の団体と交流できましたか。



意見

- 特別忙しくはなかったが、会員の参加が少なく、その為あまり持ち場を離れることができなかった。
- 自分の役割を果たすことに時間を取られたので、あまり回れなかった。
- 今年はそもそもチラシは各地域の回覧などに配ってありましたか？宣伝不足だと思う。特に渥美地域の人はまばらでした。
- 午前演劇公演を見て、午後ブースの店番だったため、他団体、とくにしみんのひろばブースを見に行くことができなかった。

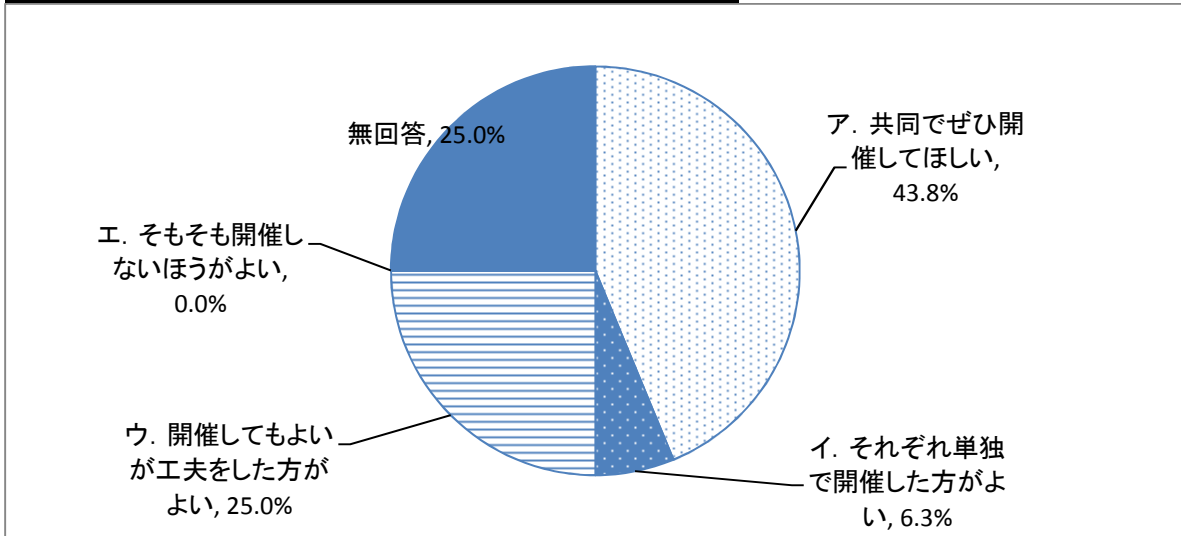
9 「男女共同参画フェスティバル」と「しみんのひろば」を合同で開催しましたが、いかがでしたか。



意見

- 目的がぶれてしまうような気がする。
- 各ブースを回ることがあまり出来なかったため、特に意見は言えないが、同時開催だと大勢の人が参集できるのではないのでしょうか。
- 企画は良いので
- どれが男女共同参画フェスティバルで、どれが「しみんのひろば」かよくわからなかった。
- しみんのひろばが多目的ホールでなくてオープンな場でよかった。
- しみんのひろばのステージの音響には気を使った。アトリウムの音だしは短時間にしてほしかった。

9-1 次回のイベントの開催についてお伺いします。



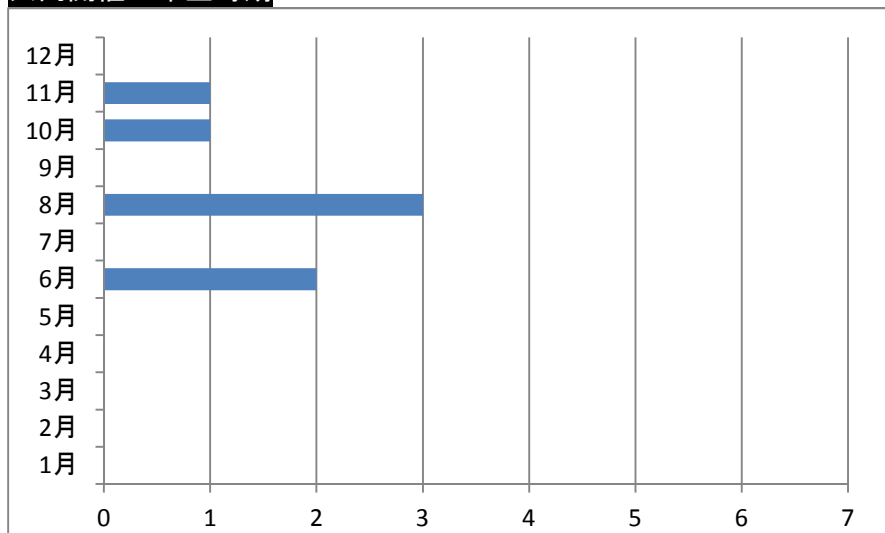
工夫

その他意見

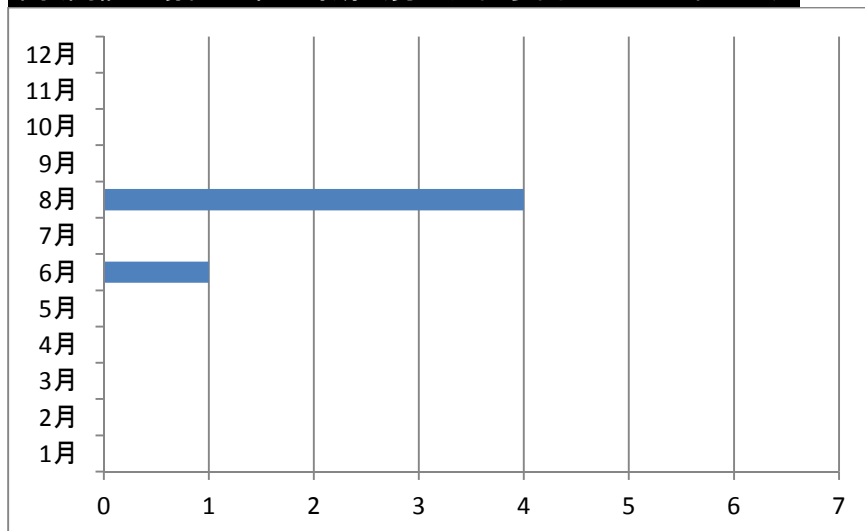
○今年はある方はこれで良かったが。

9-2. ア. 共同でぜひ開催してほしい イ. それぞれ単独で開催した方がよい ウ. 開催してもよいが内容を工夫した方がよい と答えた方にお聞きします。開催時期はいつごろがよいですか。

共同開催の希望時期



単独開催の場合の希望時期 (男女共同参画フェスティバル)



その他、気づいた点、ご要望、感想等がございましたら、お書き下さい。

イベント全体について

- 行政と市民と一緒に劇をつくり、やりとげたことが良かった。一緒に汗を流し、感動を共にしたことに意義がある。
- 今年のように猛暑だと観客を集めるのも大変なので、時期を考えた方が良いと思います。
- 演劇とコンサートは一人だったので見れなかった。市の企画課の方々の苦勞が読み取れました。大変でしたね。でもこの共同開催は工夫して充実した内容となるよう続けるべきだと思います。
- 暑いので飲み物が売り切れていました。

劇団公演・コンサートについて

- 劇団おもしろい企画でよかったです。
- 市民劇団の上演中に幼児が泣き出し、折角の上演中の雰囲気半減してしまったので、今後幼児の席を別に設けて欲しい。
- 演劇公演（午前中）子どもの泣き声が大きくて集中できなかった。役者さんの声は聞こえたが、子ども同伴は親子観覧席の利用を勧めるべき。
- 市民劇団員の熱意が伝わった。上演時間も適当だった。
- すてきな声でやすらぎの時間がもてた。
- ステージのとりまわしは、司会と事前に詰めておいたほうが良かった。拍手のタイミングがずれて不自然な動きになった。開園時間より前に始めてしまったのはNG。コンサートとしては、多少遅れてはじめても良いくらい。時間管理は大事。

出展ブースについて

- ブースにつきっきりで、各パネルを見るができなかったのが残念です。
恒例となった団体紹介（パネル）は、各団体の声が聞けていいと思いました。
- 今回人員不足のため出展バザーにつきっきりになり（2人交代）演劇公演を見たかったために他団体での買い物（交流）に時間がとれず残念でした。メンバーの参加がもっとあればよかったと思いました。ブースが他団体と少しはなれていたためさみしかったです。

街の話題。 Topics 2018

第11回 男女共同参画フェスティバル

日時 8月26日(日) 10:00～15:30
場所 田原文化会館
主催 田原市男女共同参画推進懇話会

第11回目の開催となる男女共同参画フェスティバル。文化ホール前のホワイエにて行われるパネル展示やワークショップ、バザーに加え、今年は新たに田原市民劇団「だもん de」を結成し、演劇公演を行います!そして田原市出身のソプラノ歌手の山内房子さんによるミニコンサートを開催します。イベントテーマは「ジェンダーバイアス※を超えて～舞台上に立ち、自分らしく輝く波を呼べ～」です。たくさんの皆さんのご来場を心よりお待ちしております。
※社会的、文化的な性差別あるいは偏見のこと。



●キャパベンも演劇練習も応援

田原市民劇団 だもん de 演劇公演「波のプリズム～華と雪～」

「役者として舞台上に立ってみたい」「人と関わり合いながら何かを作り上げたい」「何か新しいことに挑戦してみようかな」さまざまな思いを持った市民が集まり、劇団を結成しました。それぞれが田原の地で自分らしく輝きます。

開演 第1回公演 10:15～ 第2回公演 14:00～

場所 文化ホール (全席自由)

あらすじ サーフインの盛んな街で育った姉の「華」は、いつかは父の跡を継ぎ、花嫁になる夢を抱いていた。しかし父が家を出ていったことをきっかけに、母はお金で苦労しないよう、華を良い大学を出て良い企業に就職できるように、男の子のように厳しく育てた。一方、妹の「雪」は進学を希望していたが、彼女らの家に二人を進学させる余裕はなく、姉を進学させるため、自らは進学を断念した。母の意向のため、共に望まない進路をたどった二人だったが、20年以上経ったある日、母の病気の発露のため華が帰省したことから、止まっていた時間が動き出す。

男女共同参画社会とは、女性が男性のようになる社会のことなのか。母と子、姉と妹。それぞれの思いが波しぶきのようにひも解かれる夏。

入場料 無料

定員 【定員】 10名/先着順/無料 (おやつ持参)

【対象】 小学校2年生まで

【申込期限】 8月16日(木)

▶企画課 ☎23-3507 ☎23-0669 ✉kyoudou@city.tahara.aichi.jp

その他 親子で鑑賞できる「親子席」あり (文化ホール内8席)

※各公演終了後、日本一の花の産出額を誇る田原市のお花をプレゼント

ミニコンサート「花*花*花～歌の花束」

田原市出身のソプラノ歌手・山内房子さんの素敵な歌声をお届けします。童話作家・新美南吉の詩による新作歌曲「花」を含むプログラムです。

開演 13:15～13:50

場所 文化ホール (全席自由)

曲目 さくら横丁・ローズマリー・花 他

演奏者 山内房子 (ソプラノ)・神坂真理子 (ピアノ)



たはら男女共同参画ニュース

ウォーク・トゥギャザー

「共に考え・共に歩もう」

Walk Together
Vol.21

はじめに

たはら男女共同参画ニュース「Walk Together「ウォーク・トゥギャザー」」は、市民の皆さんに男女共同参画について理解していただき、性別に関係なく、あらゆる社会活動に意欲を持って参加できる、「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すため、男女がお互いの理解を深められるよう、身近な話題をお届けします。

自分らしく輝く

Free Style

田原市民劇団 だもん de キャストインタビュー

男女共同参画フェスティバルにて、新しい企画として取り組んでいる「田原市民劇団 だもん de」による演劇公演。

参加している出演者に、その思いを聞きました。

～インタビュー内容～

- ①田原市民劇団に応募したきっかけ
- ②これまで参加してみた感想
- ③男女共同参画への思い
- ④市民のみなさんへの意気込み

木上美智理【役名：華】



①4月に田原市に引越して、募集チラシを見ました。独身の頃、舞台などに出演する仕事をしていましたが、結婚を機に遠のき、主人に舞台に立つ自分を見てもらうチャンスだと思いました。

②舞台に人生の全てをささげている人たちの違いに驚き戸惑いながらも楽しんでいます。メンバーはみんな本業が別であり、「学生」「会社員」「個人事業主」「主婦」と全く別の顔を持つ老若男女が集まり、1つの事を成し遂げようとするのはすごいことだと感動しています。私は「1児の母」で、朝起きてから娘が寝るまで母でいなければならない中、いつ台詞を覚えたらいいのかが目下の悩みです。

③男女平等がうたわれてそう短くは無いはずですが、この国はまだ男女不平等だと感じる事が多くあります。数年過ごした海外の履歴書は顔写真も性別も年齢も不要でした。日本ではその3つは必須で、見た目や性別で判断されてしまいます。みんなが将来の夢へまい進していくために、もっと進めていかなければならない事だと思っています。

④ぜひ当日観に来てください。そして、観ていただいた方に次回参加したいなと思っていただけるよう頑張ります。

川口沙羅【役名：華（幼少時代）】

- ①友人に誘われて参加しました。
- ②演技をする中で困難や壁はたくさんありますが、それを含めて、とてもやりがいを感じています。
- ③性的嫌がらせなどの被害体験をSNSで、告白や共有する「#Me Too」運動などさまざまな人たちが



立ち上がっていて、社会でとても大切なものだと思います。④このフェスティバルを機に、ぜひ現代の「男」と「女」について考えてみてください。

澤野芽衣【役名：雪（幼少時代）】



①演技をするのが好きで、機会を伺っていたところ、市民劇団のチラシを学校でもらい「やるしかない!」と思ったのがきっかけです。

②老若男女、個性の強い色々な人が参加していて、練習がとても楽しいです。面白い劇ができそうです。

③あらゆる人が幸せに暮らすためにあるべきことだと思います。

④「男女共同参画」について市民の皆さんに関心を持っていただける素晴らしい劇にするために、自分にできることを精一杯がんばります。

川口留美【役名：華（華と雪の母）】

①子どもが友人に誘われたので、送迎するなら自分もスタッフとして何かお手伝いできたらと思い、応募しました。

②突然、役者になってとても不安ですが、アドバイスしてくれたり、同じように悩んだりしてくれたり、気持ちを分かち合えたりと、良い仲間にも出会うことができました。

③女性も社会で活躍できるようになることは良いことだと思います。男性も家事や子育ても率先して取り組むような社会になってほしいと思います。

④演じるという経験は全く無かったのですが、自分なりに精一杯頑張りますのでよろしく願います。



第12回男女共同参画フェスティバルについて（案）

1 フェスティバルの概要

○目的

田原市男女共同参画推進プランの目標「みんなが自分らしく輝けるまち・たはら」の実現を目指すための啓発イベント。

市民活動団体が活動の発表や、団体同士・団体と一般市民同士が交流したりすることによって、自分らしく活動する人と人とのネットワークを広げる。

また、男女共同参画をテーマにした演劇の公演や学習パネルを展示し、来場者への意識啓発を図る。

○主催 田原市男女共同参画推進懇話会

○日時 平成31年8月25日（日）

○場所 田原文化会館

○内容 市民劇団演劇公演、市民活動団体の出展等

2 フェスティバルの運営手法等確認事項（※予算成立前のため、現時点での予定）

(1) 運営体制について

○懇話会にフェスティバル運営部会を設置する。

①懇話会委員の中から部会メンバーを選定し、部会長、副部会長を選出する。

②企画、準備を運営部会で行い、当日運営は懇話会委員全員で行う。

③フェスティバル開催までに4回程度の運営部会を開催する。

※部会メンバーの選定

平成31年度委員の改選があるため、平成31年度の第1回目の懇話会にて決定とする。

(2) 演劇内容の決定等

○懇話会から演劇内容を要望し脚本に取り入れてもらう。

○劇団の脚本家に脚本を依頼する。

○演劇公演は午前・午後の2回公演とする。

○劇団員の募集を行う。（広報・小中高校）

(3) 懇話会出展内容の検討

○フェスティバル運営部会を中心に準備

(4) 内容の改良・工夫

○フェスティバルの開催趣旨である『男女共同参画社会の推進』のための内容が十分に伝わる方法を検討する。

○図書館と連携し、フェスティバル開催日に合わせて男女共同参画関連の本のPRをしてもらう。

○若年層に対して男女共同参画の啓発を行う。

○活動発表のブース位置の決め方を検討する。

○液晶ディスプレイを利用し、画像等で啓発をする。

<参考>これまでのフェスティバル (会場：田原文化会館)

第11回	◆平成30年8月26日(日)10:00~15:30 市民劇団だもんdeによる演劇公演「波のプリズム~華と雪~」 山内房子ミニコンサート 市民活動団体による出展(ブース・パネル展示)
第10回	◆平成29年8月27日(日)10:00~16:00 映画「この世界の片隅に」上映 ※オープニングにて団体紹介 市民活動団体によるステージ発表 市民活動団体による出展(ブース・パネル展示、ワークショップ等)
第9回	◆平成28年8月28日(日)10:00~15:00 映画「奇跡のリンゴ」上映 ※オープニングにて団体紹介 市民活動団体の活動発表 市民活動団体による出展(パネル展示、ワークショップ、フリーマーケット等)
第8回	◆平成27年8月24日(日)10:00~16:00 映画「ぼくたちの家族」上映 ※オープニングにて団体紹介 市民活動団体の活動発表 市民活動団体による出展(パネル展示、ワークショップ等)
第7回	◆平成26年8月24日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「そして父になる」上映
第6回	◆平成25年8月25日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「幸福な食卓」上映&監督トークショー 映画監督 小松隆志さん× 映画評論家 高野史枝さん
第5回	◆平成24年8月26日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「60歳のラブレター」上映
第4回	◆平成23年8月28日(日)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 映画「フラワーズ」上映
第3回	◆平成22年9月11日(日)10:00~15:30 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 同時開催 あいち国際女性映画祭「プリンセス・マヤ」上映 映画監督 テレサ・ファビク氏 講演
第2回	◆第2回：平成21年9月5日(土)10:00~16:00 市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 同時開催 あいち国際女性映画祭「飛べ、ペンギン」上映 プロデューサー ナム・ギュソン氏講演
第1回	◆平成20年9月6日(土)10:00~16:00 (午前)市民活動団体による出展(パネル展示、ステージ発表、ワークショップ等) 同時開催 あいち国際女性映画祭「ティラミス」上映 映画監督 パウラ・ヴァンデルウスト氏講演

男女共同参画推進プランⅡに基づく平成31年度実施予定事業

資料5

第1項 人権尊重と男女平等の意識づくり

■推進施策の成果指標

プラン頁		事業内容	H30年度実施予定事業	H31年度実施予定事業	プラン事業名	
1	13	男女共同参画関連講座等の開催・支援	男女共同参画職員研修の実施 (対象者、実施時期未定)	男女共同参画職員研修の実施 (対象者、実施時期未定)	人事課	
2	13	人権に対する啓発活動 他	男女共同参画フェスティバル開催 (8月26日) 市民活動団体と一般市民との交流、女性の生き方等をテーマとした映画上映等を通して、市民への意識啓発を図る。	男女共同参画フェスティバル開催 (8月25日) 市民活動団体と一般市民との交流、女性の生き方等をテーマとした演劇公演等を通して、市民への意識啓発を図る。	企画課	
3	13	家庭相談事業	市役所子育て支援課に2名家庭相談員を配置し、子どもの養育やDVなど、家庭における人間関係及び児童の養育等の相談対応を図るとともに、要保護児童及び要支援家庭の見守り、訪問活動を実施する。	市役所子育て支援課に2名家庭相談員を配置し、子どもの養育やDVなど、家庭における人間関係及び児童の養育等の相談対応を図るとともに、要保護児童及び要支援家庭の見守り、訪問活動を実施する。	子育て支援課	
4	13	児童虐待防止事業	妊娠・出産・育児等で困っている家庭を把握し、必要な支援が開始できるような相談・支援対応を行う。	【継続】 子育て世代包括支援センターの設置準備を行う。	健康課	
5	13	要保護児童対策地域協議会(代表者会議・実務者会議・個別ケース検討会議)の運営により、児童に関わる各機関の連携と役割分担を充実し、児童虐待の早期発見と必要な支援、市民啓発を実施する。	要保護児童対策地域協議会(代表者会議1回・実務者会議12回・個別ケース検討会議)の運営により、児童に関わる各機関の連携と役割分担を充実し、児童虐待の早期発見と必要な支援、市民啓発を実施する。	子ども家庭総合支援拠点を設置し、子ども家庭支援の強化を図る。 要保護児童対策調整機関として、関係機関との連携を図る。 要保護児童対策地域協議会の運営。	子育て支援課	
6	15	青少年健全育成事業	地域づくり活動推進交付金として、校区の青少年健全育成活動を支援する。	青少年健全育成推進協議会と徒指導連絡協議会の合同会議を2回開催し、家庭教育及び青少年の健全育成の推進を図る(会長1名、推進員40名)	【継続】 例年どおり実施	生涯学習課
7	16	小中学校家庭教育啓発講演会	各小中学校での児童・生徒及び親を対象とした家庭教育・健全育成等の講演会・講座等を開催する。	各小中学校での児童・生徒及び親を対象とした家庭教育会等を開催する。	学校教育課	

第2項 誰もが参画のまちづくり

■推進施策の成果指標

プラン頁	プラン事業名	事業内容	H30年度実施予定事業	H31年度実施予定事業	課名	
1	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	民生・児童委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】	【継続】	地域福祉課
2	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	保護司の女性委員の割合に配慮する。	【継続】	【継続】	
3	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	人権擁護委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(5名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(5名)の維持に引き続き配慮していく。	
4	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	教育委員会委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(2名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(2名)の維持に引き続き配慮していく。	教育総務課
5	20	審議会、委員会等の女性の登用推進	農業委員の女性委員の割合に配慮する。	【継続】 現在の女性委員数(3名)の維持に引き続き配慮していく。	【継続】 現在の女性委員数(3名)の維持に引き続き配慮していく。	農業委員会事務局
6	21	女性リーダーの育成・支援	県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を募集し、支援する。	【継続】 県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を支援(費用弁償)する。	【継続】 県の開催する男女共同参画人材育成セミナーの受講生を支援(費用弁償)する。	企画課
7	22	地域活動への女性の参画促進	地域活動の中心となるコミュニティ団体等の運営に、女性が積極的に参加できる環境づくりを促進するため、コミュニティ団体等を対象とした男女共同参画講座を開催する。	地域コミュニティ連合会研修会、専門委員会の中で、男女共同参画をテーマとして取り上げる。	地域コミュニティ連合会の要望に応じて、地域コミュニティ連合会の研修会、専門委員会の中で、男女共同参画をテーマとして取り上げる。	総務課
8	24	防災に関するワークショップ、研修会等の開催	防災講習会、ワークショップ等に積極的に市民の参加を促進する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	防災対策課
9	25	環境分野の会議等への女性の登用促進	各種会議等に女性の登用を促進する。	田原市環境審議会委員において女性委員の比率に配慮。	【継続】 田原市環境審議会委員において女性委員の比率に配慮。	環境政策課
10	25	地域団体における環境啓発活動	NPO団体の支援、育成を行う。	NPO菜の花エコネットワークの支援、育成を行う。※女性役員比率に配慮。	【継続】 NPO菜の花エコネットワークの支援、育成を行う。※女性役員比率に配慮。	

第3項 生涯安心の暮らしづくり

■推進施策の成果指標

プラン		プラン事業名	事業内容	H30年度実施予定事業	H30年度実施予定事業	課名
1	31	健康診査及びがん検診の受診推進	健康診査、人間ドック、各種がん検診、骨粗しょう症検診、歯の検診について受診の推進を図る。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	健康課
2	31	健康教育	病態別教室、運動教室、一般健康講座等を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
3	31	健康診査の実施	妊産婦乳児・4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査、むし歯予防教室を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
4	31	母子健康手帳交付	母子健康手帳の交付時に、妊娠・出産・子育て・家庭に関する相談支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 交付場所を親子交流館に変更。全妊婦への丁寧な面接及びセルフプランの作成を行い、相談支援を強化する。	
5	31	育児相談	乳幼児・妊産婦を対象とした健康相談、栄養相談、母乳相談、離乳食相談、歯科相談を実施する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施。 産後うつや育児不安を抱える産婦への早期支援を行うため、母乳相談を親子交流館で実施する。	
6	31	家庭訪問	新生児・乳幼児・妊産婦のいる家庭へ訪問し、保健指導・身体計測・相談等支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
7	31	予防接種	乳幼児、児童生徒を対象に予防接種を実施する。 乳幼児：ポリオ、4種混合、3種混合、MR、BCG、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎 小学生：2種混合、日本脳炎 中学生：子宮頸がん、日本脳炎 高校生：子宮頸がん、日本脳炎	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
8	34	介護保険事業	要支援、要介護状態になる前に介護予防事業を実施し、要介護状態への移行を防止する	広域連合からの受託事業とし継続して行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 介護を必要としない高齢者の割合を増加できるように介護予防事業を充実する。	高齢福祉課
9	34	介護保険事業	全高齢者を対象とする介護予防事業	広域連合からの受託事業とし継続して行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 ボランティアの育成等を行ない介護予防事業を広げ、参加者を増加させる。	
10	34	介護保険事業	地域包括支援センターによる総合的な相談支援業務を行う。(権利擁護事業、ケアマネジメント事業を含む。)	広域連合からの受託事業とし継続して行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 地域包括支援センター3箇所、高齢者の支援体制を強化する。	
11	34	介護保険事業(介護教室)	要介護者を介護する家族に対し支援事業(認知症介護教室、介護教室)を行う。	広域連合からの受託事業とし継続して行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 介護者の負担軽減を目的に介護教室を実施する。	

第3項 生涯安心の暮らしづくり

■推進施策の成果指標

プラン		プラン事業名	事業内容	H30年度実施予定事業	H30年度実施予定事業	課名
12	34	高齢者福祉サービスの充実	社会的支援が必要な高齢者に対し、家事や軽作業など日常生活上の援助をすることにより、高齢者の自立した計画の継続を可能にする。	【継続】 例年どおり実施	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 シルバー人材センターの高齢者の就業の機会の提供と高齢者が安心して暮らせる環境整備を実施する。	高齢福祉課
13	34	高齢者福祉サービスの充実	調理が困難なひとり暮らし高齢者等を対象に、昼食を週5回届けることにより栄養改善並びに安否確認を行う。	広域連合からの受託事業とし継続して行う。	【継続】広域連合からの受託事業とし継続して行う。 高齢者の栄養改善並びに安否確認の目的で実施する。	
14	34	高齢者福祉サービスの充実	高齢者の使用している寝具を、乾燥消毒し、衛生管理を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 高齢者が安心して生活できる環境整備と家族の負担軽減を目的に実施する。	
15	34	高齢者福祉サービスの充実	65歳以上の高齢者等が、在宅で生活をしやすいように住宅を改修する費用の補助を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 高齢者が安心して生活できる環境整備を目的に実施する。	
16	34	高齢者福祉サービスの充実	認知症や知的障害等により福祉サービスを利用する際の権利を守るため成年後見制度の利用支援を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	
17	34	障害児レスパイトサービス事業	障害児を持つ親の介護負担の軽減と障害を持つ本人の社会性の向上、生活習慣を身につけることを目的としたサービス。日中レスパイトは、長期休暇(夏・春・冬休み)、赤羽根福祉センター(又はあつみライフランド)にて開催、定員5名。宿泊レスパイトは、5月～10月の第3金曜日(7月、8月は第3、第4金曜日)、Villa うえ～ぶにて年間8回、定員2名(7月、8月は各4名)。	障害児の家族の介護負担の軽減である日中一時事業、障害を持つ本人の生活能力向上の機能訓練等を行う放課後等デイサービスが田原市に設置されたため事業を見直し。保護者支援事業と障害児支援を総合的に支援していくことを目的として実施する「こども発達支援事業」に統合。	こども発達支援事業を継続実施	子育て支援課
18	35	広報啓発活動による普及	DVのメカニズムや背景、実態などについて市民や関係機関の理解が深まるよう、さまざまな機会を通じて広報活動を行う。	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	
19	37	母子父子家庭相談事業	母子・父子自立支援員1名を市役所子育て支援課に配置し、日常生活、児童の養育、就業等についての相談に対応する。	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	
20	37	母子・父子自立支援事業	母子・父子家庭の自立を促進するため、就職に必要な知識、技能を修得しようとする母等に対して自立支援給付金、高等職業訓練促進給付金を支給する。	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	
21	37	母子家庭等日常生活支援	母子家庭等の日常生活を支援するため家庭生活支援員(ヘルパー)を派遣する。(支援内容:家事、育児)	【継続】 例年通り実施	【継続】 例年通り実施	

第4項 働きやすい場づくり

■推進施策の成果指標

プラン	プラン事業名	事業内容	H30年度実施予定事業	H31年度実施予定事業	課名
1	38 事業所に対する男女共同参画の啓発	事業所へ法制度紹介及び女性の労働条件の向上に向けた情報を提供する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	企画課 商工観光課
2	40 児童クラブ(学童保育)	保護者が就業等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、児童クラブを設け、指導員による遊びの指導や生活の場の提供を行う。 (平日:放課後～午後6時、隔週土曜日・夏休み等:午前8時～午後6時)	【継続】 例年どおり実施 10クラブ (待機児童なし) 指導員数 43人	【継続】 例年どおり実施	生涯学習課
3	40 放課後子ども教室	小学校に就学している児童に対して、放課後子ども教室を設け、指導員指導の下、スポーツ・文化等の体験活動を行う。(平日:放課後～午後6時、隔週土曜日・夏休み等:午前8時～午後6時)	【継続】 例年どおり実施 7教室 (待機児童なし) 指導員数 24人	【継続】 例年どおり実施 8教室予定 (亀山 新規) 指導員数 26人	
4	40 児童センター運営事業	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、親子関係へのアドバイス活動等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、子育てへのアドバイス等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	児童健全育成の拠点施設として、児童センターにて、児童厚生員による遊びの指導、子育てへのアドバイス等を実施する。また、親子同士の交流の場として有効活用を図る。	
5	40 ファミリーサポートセンター事業	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	育児の援助を受けたい人と育児の援助ができる人が会員となって、有償ボランティアにより子どもの預かりや保育園の送迎等一時的な育児支援を実施する。(料金:平日昼間500円/子ども1人1時間)	子育て支援課
6	40 通常保育事業	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育に欠ける10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育を必要とする10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	●一般保育事業 田原市に住所を有し保護者の就労や疾病等により保育を必要とする10か月以上の乳幼児を、保護者の委託を受けて保育する。 ・保育標準時間(月～金曜日 7:30～18:30) ・保育短時間(月～金曜日 8:30～16:30) ・(土曜日8:30～12:30)	

第4項 働きやすい場づくり

■推進施策の成果指標

プラン	プラン事業名	事業内容	H30年度実施予定事業	H31年度実施予定事業	課名
7	40 特別保育事業	<p>●時間外保育事業[延長保育] ○保育短時間(のみ)に対応する保育園(野田、六連、東部、中部、神戸、大草、山北、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30~8:30 ○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、北部、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場) ・保育短時間認定児童のみ 7:30~8:30、16:30~18:30 ・保育標準時間認定児童(北部以外) 18:30~19:00 ※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業[休日保育](山北) 日曜・祝日・年末年始(365日開園予定) 7:30~18:00 市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●時間外保育事業[土曜日集合保育](山北) 祝日・年末年始を除く土曜日 7:30~18:00 市立保育園利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(中部、野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童 ※漆田(民間):一時預かり事業あり</p>	<p>●時間外保育事業[延長保育] ○保育短時間(のみ)に対応する保育園(野田、六連、東部、中部、神戸、大草、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30~8:30 ○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、北部、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場) ・保育短時間認定児童のみ 7:30~8:30、16:30~18:30 ・保育標準時間認定児童(北部以外) 18:30~19:00 ※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業[休日保育](野田) 日曜・祝日・年末年始(365日開園) 7:30~18:00 市内の保育園及び認定こども園の利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●時間外保育事業[土曜日集合保育](野田) 祝日・年末年始を除く土曜日 7:30~18:00 市内の保育園及び認定こども園の利用者で1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(中部、野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p>	<p>●時間外保育事業[延長保育] ○保育短時間(のみ)に対応する保育園(野田、六連、東部、大草、高松、若戸、泉、清田、中山、小中山) 7:30~8:30 ○保育標準時間、保育短時間に対応する保育園(第一、中部、北部、神戸、赤羽根、福江、伊良湖岬、稲場) ・保育短時間認定児童のみ 7:30~8:30、16:30~18:30 ・保育標準時間認定児童(中部、北部、神戸以外) 18:30~19:00 ※漆田(民間)、蔵王・赤石こども園:休日保育以外の時間外保育あり</p> <p>●時間外保育事業[休日保育](野田) 日曜・祝日・年末年始(365日開園) 7:30~18:00 市内の保育園及び認定こども園の利用者で保育が必要な1歳6月以上の児童</p> <p>●一時預かり事業(親子交流館)※1歳以上の児童 ●一時預かり事業(野田、高松、清田) 月14日以内※1歳6か月以上の児童</p>	子育て支援課
8	40 地域子育て支援拠点事業	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(稲場保育園内ひまわりルーム・伊良湖岬保育園内なのはなルーム) 出張子育てひろば(赤羽根福祉センター、泉市民館)で週1回開設	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(稲場保育園内ひまわりルーム・伊良湖岬保育園内なのはなルーム) 出張子育てひろば(赤羽根福祉センター、泉市民館)で週1回開設	地域の乳幼児を持つ親子を対象として、育児不安等の育児相談、親子の関わりの援助、子育てのアドバイス、仲間作り等の育児(子育て)支援を目的として事業を実施する。(親子交流館内・伊良湖岬保育園内なのはなルーム) 出張子育てひろば(赤羽根福祉センター、泉市民館)で週1回開設	
9	41 家族経営協定の促進	農家における休日や給与、仕事の役割分担と責任を明確にした家族経営協定の締結を促進する。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	農業委員会事務局
10	43 農林水産業女性チャレンジ支援	女性が農林水産分野にチャレンジできるよう、相談や支援、情報提供を行う。	【継続】 例年どおり実施	【継続】 例年どおり実施	農政課
11	43 起業、NPO、ボランティア等発足支援事業	起業、NPO・ボランティア等発足を支援するために情報提供、セミナー・相談事業等を実施する。	女性の起業、市民活動チャレンジに関する情報提供を行う。	女性の起業、市民活動チャレンジに関する情報提供を行う。	企画課

推進体制

■推進施策の成果指標

プラン		プラン事業名	事業内容	H30年度実施予定事業	H31年度実施予定事業	課名
1	45	市職員の男女共同参画に関する研修	市職員向けの男女共同参画に関する研修を実施し、職員が各事業で男女共同参画の視点に立った事業実施を行うことを目指す。研修参加機会を男女の性差に関わらず提供し、女性リーダー養成研修等への参加を積極的に推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画研修の実施(対象者、実施時期未定) 派遣研修メニューの充実 	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画研修の実施(対象者、実施時期未定) 派遣研修メニューの充実 	人事課
2		男女共同参画を推進する行政の会議の設置	プラン事業を総合的、効果的に推進するために、事業担当係長による田原市男女共同参画推進プランワーキングを設置し、各担当課のプランの進捗状況を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> 庁内ワーキング会議開催(年3回) 各事業の担当課の取組状況を把握するとともに、全庁的な男女共同参画施策を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内ワーキング会議開催(年3回) 各事業の担当課の取組状況を把握するとともに、全庁的な男女共同参画施策を推進する。 	企画課
	45					
3		市民で構成する組織の設置	市民・団体・企業等からなる田原市男女共同参画推進懇話会を設置し、プランの進捗状況を把握すると共に、幅広い意見を徴収し、男女共同参画の推進に関し、調査審議する。	<ul style="list-style-type: none"> 懇話会開催(年3回) 各主体の取組状況を報告し、市民への啓発に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 懇話会開催(年3回) 各主体の取組状況を報告し、市民への啓発に取り組む。 	企画課